

総資産額約 69 億円のポートフォリオ型私募ファンドを組成

本日、リニューアブル・ジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：眞邊勝仁以下、当社）は、10 物件の太陽光発電事業に関する総資産額約 69 億円のポートフォリオ型私募ファンド（通称：プラタナス 1）を組成しました。このようなポートフォリオ型私募ファンドの組成は、当社にとって初めてとなります。

また、本件のデット調達プロジェクトはプロジェクトボンドにより行っており、本プロジェクトボンドは格付投資情報センター（R & I）より、プロジェクトボンド向けのグリーンボンド格付及びグリーンローン格付（G A 1：最上位の評価）が付与されており、グリーンボンド原則及びグリーンローン格付等への適合性に関するセカンドオピニオンも獲得しています。当社にとって、2019年2月、6月、11月に続き、4案件目のグリーンボンド評価を獲得したプロジェクトボンドとなります。

今後も再生可能エネルギー事業の拡大を通じて CO2 削減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

【対象プロジェクトの概要】

事業者のスポンサー	リニューアブル・ジャパン株式会社
事業内容	10 物件の発電施設による発電事業
所在地	全国
発電容量	20.4MW（太陽光モジュール規模）
想定年間 CO2 排出削減量	約 11,965 トン

以上

すべての人をエネルギーの主人公に。